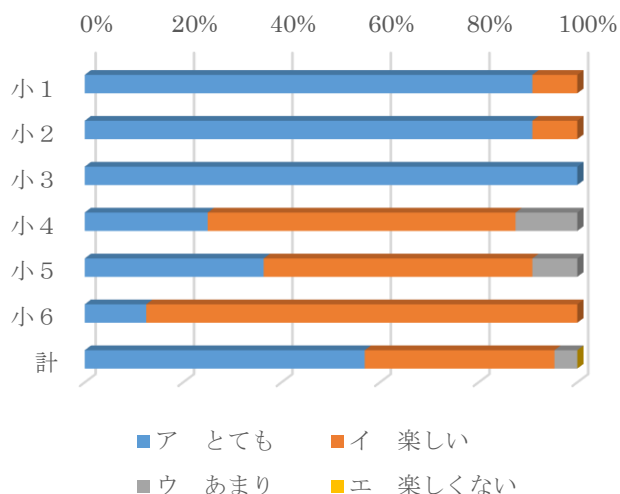
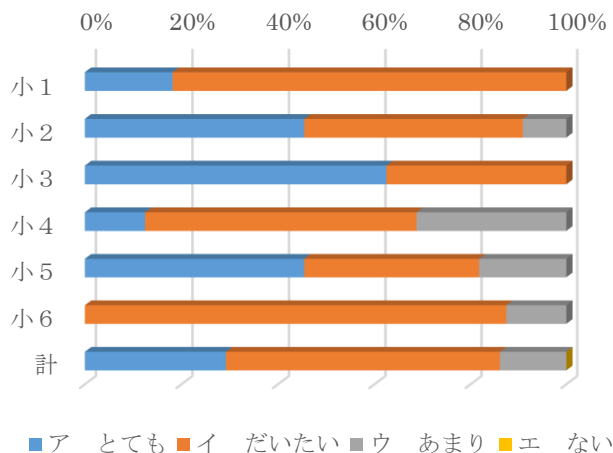


Q1 外国語科の授業は楽しいですか。



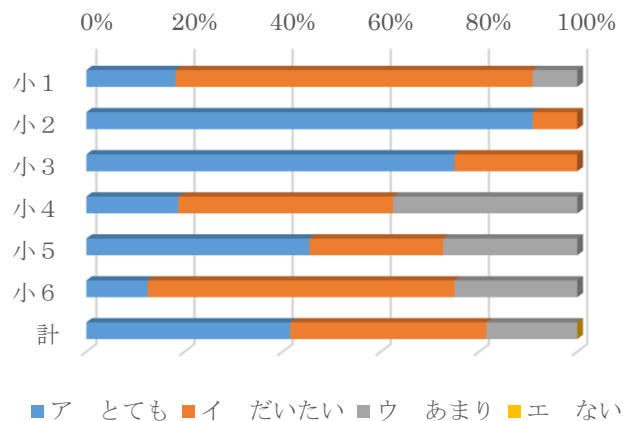
Q2 相手に伝わりやすいようにはっきりした大きさの声で話すことを心がけていますか。



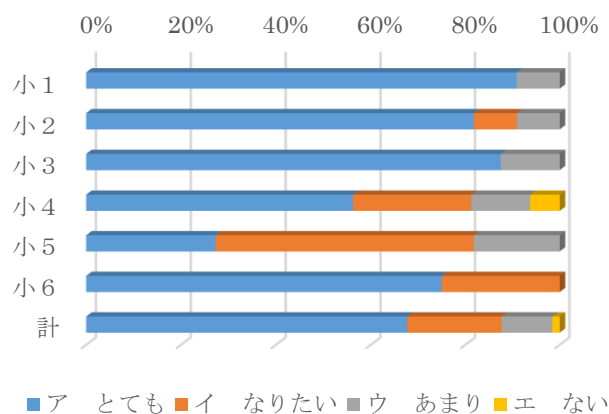
低学年は、100%近くの児童が、4年生以上でも90%を超える児童が、外国語の授業をプラス評価(とても楽しい・楽しい)ととらえている。

全体で8割以上の児童がクリアボイスを意識して活動している。4年生以上では、若干プラス評価の割合が減っている。感染症予防の観点からも機会をうまくもうけられなかった部分もある。今後も工夫していきたい。

Q3 相手の目を見ながら話すことを心がけていますか



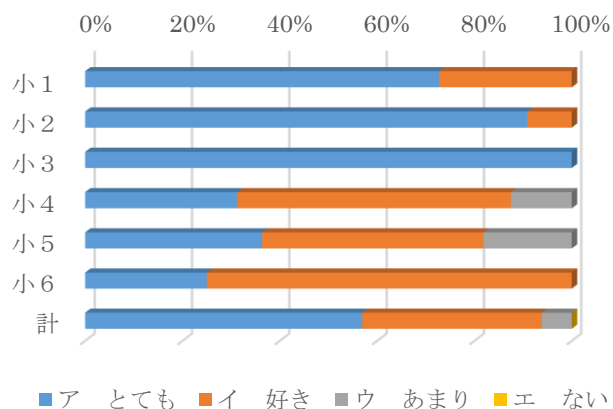
Q4 英語をもっと話せるようになりたいですか



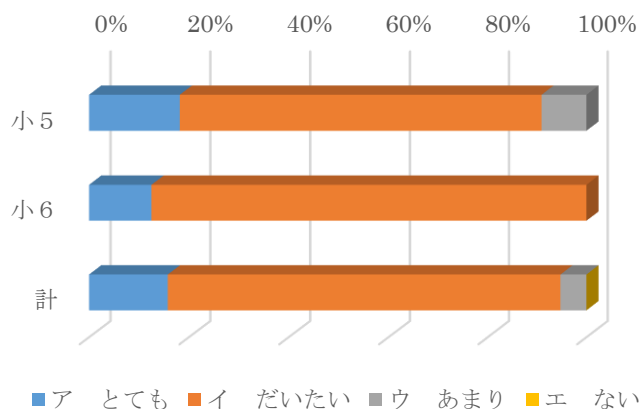
全体で8割以上の児童がクリアボイスを意識して活動している。4年生以上では、若干プラス評価の割合が減っている。ふだんの発表でも大切な要素であるので交流の仕方などでも関連付けて意識化していきたい。

英語を学ぶ楽しさと世界とつながるというワクワク感をうまくつなげられるように工夫していきたい。世界の文化を理解することも大切だと感じている。

Q5 外国語の授業は好きですか。



Q6 外国語の授業はわかりますか



95%程度の児童が外国語の授業を好きととらえている。今後知的好奇心を高める「好き」に移行できるようにカリキュラムや授業展開の工夫を行っていききたい。

ほぼすべての児童が「わかる、とてもわかる」と答えている。中学校の英語科にスムーズにつなげられるように、小中連携の取組も含めて取り組んでいきたい。

【保護者の意見】

- 天草市では、1年生から外国語科の授業があり、うれしい。英語の塾などではなく、学校の授業の一環でしてもらえ、ありがたい。
- 英語を学ぶことと、英語を学ぶことを通して世界のいろいろな文化を大切にできる素地を育ててほしいともいます。学校にとっても期待しています。
- 子どもたちも外国語の授業はとても楽しいといっています。